

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

第3回かごしまグランドマスター試験 問題用紙

【分野別小論文】（各20点×4問）

※問1～問4については、200字程度で記入のこと。（但し160字以上240字以内とする。160字未満、241字以上は採点対象としない。）

問1. 鹿児島から発見された縄文時代・弥生時代の代表的な遺跡や遺物の年代を決定する時に使われた火山灰層（火山灰層の名前が、わからない時は噴出した年代で示してもよい）について、200字程度の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

※「掃除山遺跡」「上野原遺跡」「橋牟礼川遺跡」

問2. 「関ヶ原の戦い」と「島津義弘」について、200字程度の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

※「島津の退き口」「島津豊久」「妙円寺参り」

問3. 薩摩狂句について、200字程度の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

※「鹿児島新聞」、「100年」、「重永紫雲山人」

問4. 鹿児島県内における平成の大合併（市町村合併）の特徴（平成18年3月末時点での状況）について、200字程度の文章で書きなさい。

但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

※「市町村数」、「10万人都市」、「熊毛・奄美地域」

【提案型小論文】（20点×1問）

問5. 下記の条件をもとに、お勧めする観光コースを提案しなさい。また、提案したコース（南薩観光）の特徴や見どころを文中で説明しなさい。

但し、下記の条件を全て満たす企画とする。コースの特徴や見どころについては200字程度とする。（160字以上、240字以内とする。但し、160字未満、241字以上は採点対象としない。）

条件

- ①旅行者は、東京から来た50代後半の同級生5人グループ。
 - ②レンタカーを利用しての南薩方面の一日観光を予定。
 - ③南薩にあるお勧めの観光施設を具体的に3ヶ所あげるとともに、その所在地の現在の市町村名を記入すること。
 - ④但し、上記3ヶ所の観光施設はそれぞれ異なる市町村にある施設とする。
- ※コースの特徴や見どころについては、単にどこそこを回るという行程のみを記述するのではなく、南薩観光の特徴や見どころなどを説明する内容とする。
- ※コースの特徴や見どころについては、施設名や自然景観の名称を入れてもよいが、その施設等の説明に特化しないこと。
- ※観光施設として「池田湖」「錦江湾」など自然景観である山・海・湖などは不可とする。
- ※観光施設は正しい名称を記入する。「茶畑見学」「温泉入浴」等のあいまいな表現は不可とする。

※レンタカー代、燃料費、施設入館料等の経費等を含めて、上記の記載してある条件以外は特に考慮する必要はない。

※昼食場所・内容については、特に記入する必要はない。